パイプシャフト頂部用吸排気弁

確実な
空気障害解消・
逆サイホン防止

NEW

水道法性能基準適合品

吸排気弁
AFV-2N型

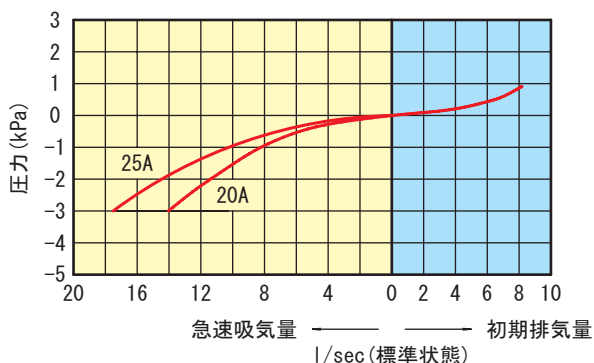
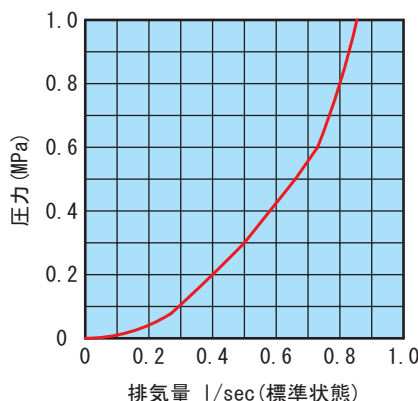
直結給水/間接給水方式のパイプシャフト頂部に最適。

負圧を解消し、逆流を防止して
より安全な給水を実現。

特　徴

1. 圧力下で確実な空気排出作動。（圧力下排気機能）
2. 負圧発生時の空気吸入量が大きい。（急速吸気機能）
   立て管最大管径50まで1台で逆サイホンを解消。
3. 初期通水時、急速排気機能により、排出量が大きい。
4. 排気時に水の排出なし。
5. 空気導入口と回転自在の漏水対策用排出口を独立設置。
   排水溝から臭気の吸入を防止、空気導入時に排水配管の長さによる吸気量の変化がない。
6. 吸気部にネットを内蔵。
   吸気時にゴミ・虫などの侵入を防止。

呼び径20:立て管最大管径40まで、
呼び径25:立て管最大管径50まで、
1台で逆サイホンを解消。

急速吸気性能、初期排気性能

圧力下排気性能

吸排気量を新設計でさらにパワーアップ！

■仕様

製品記号	AFV2N-F
呼び径	20・25
適用流体	水・温水
流体温度	5〜40℃
適用圧力	0.01〜1.0MPa(弁の入口側圧力は、通常時0.01MPa以上確保してください。)
吸気量	急速吸気タイプ 呼び径20：13 l/s(標準状態)[弁差圧2.9kPa時] 呼び径25：17 l/s(標準状態)[弁差圧2.9kPa時]
端接続	入口：JIS Rねじ注.、排水管接続口：JIS Rc1/2ねじ
材質	本体(CAC406)、ディスク(合成ゴム)、フロート(ポリプロピレン)
本体耐圧試験	水圧にて1.75MPa

注. 管端コアに対応しています。管端コア使用時、呼び径20：吸気量 8 l/s(標準状態)[弁差圧2.9kPa時]
呼び径25：吸気量15 l/s(標準状態)[弁差圧2.9kPa時]

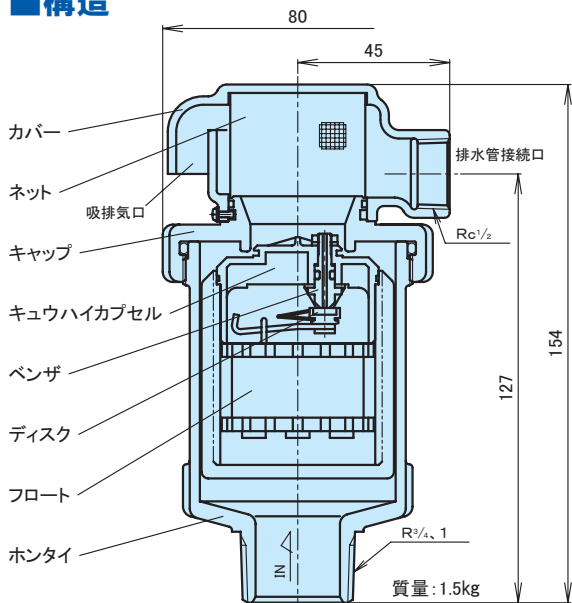
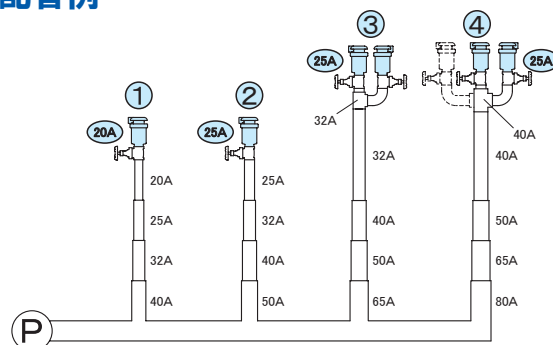
参考

給水立て管必要吸気量（ΔP＝2.9kPa時）

立て配管最大管径	吸気量 [l/s(標準状態)]
20A	1.5
25A	2.5
32A	4.0
40A	7.0
50A	14
65A	25
80A	33.4

注. 呼び径20〜50は都市基盤整備公団、名古屋市基準値
呼び径65,80は社内基準値。

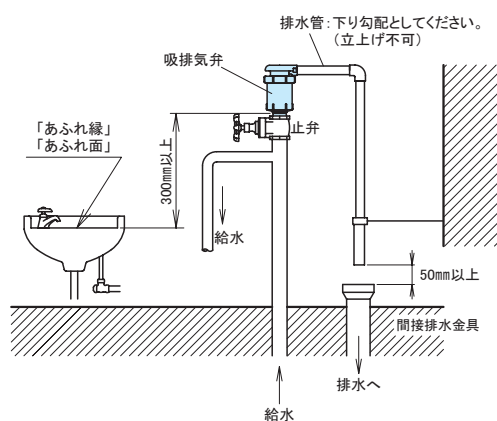
■構造

80
45
カバー
ネット
吸排気口
キャップ
キュウハイカプセル
ベンザ
ディスク
フロート
ホンタイ
排水管接続口
Rc1/2
R3/4、1
127
154
IN
質量：1.5kg

■配管例

立て配管最大管径	吸排気弁設置数(呼び径)	立て配管最上部最小管径	配管例
20〜40A	1台(20A)	20A	①
50A	1台(25A)	25A	②
65A	2台(25A)	32A	③
80A	2台(25A)注.	40A	④

注. 接続部に管端コア使用の場合は、3台設置。

■取付・取扱い上の注意

1. 取付位置は、給水器具の「あふれ縁」または「あふれ面」の上端から300mm以上、上方に取付けてください。
2. 吸排気弁は、鉛直に取付けてください。
3. 取付ける前に配管の洗浄を十分に行ってください。
4. 保守点検時に止水できるよう、入口側に仕切弁、またはボール弁形式の止弁を取付けてください。(玉形弁不可)
5. 万一の排水管接続口からの漏水に備え、間接排水で排水溝まで配管を導いてください。配管は塩化ビニル管をご使用ください。また、排水管接続口からの配管は、必ず下り勾配としてください(立上げ不可)。また、適切な支持および固定をしてください。
6. 凍結が予想される場合は、保温するなど、対策を講じてください。ただし、吸排気口を塞がないでください。
7. 万一、排水管接続口から水漏れが生じた時は、入口側の仕切弁、またはボール弁で水漏れを止めて点検してください。

■取付例(パイプシャフト頂部)

注 意

- ●用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ●ご使用の前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- ●このカタログの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は平成17年5月現在のものです。

流れ・ビューティフル
株式会社
本社 〒146-0095
東京都大田区多摩川2-2-13
TEL 03(3759)0170 FAX 03(3759)1414
URL;http://www.venn.co.jp

東日本営業部
☆東京営業所 ☎03(3759)0171
☆西関東営業所 ☎042(772)8531
☆東関東営業所 ☎043(242)0171
☆北関東営業所 ☎048(663)8141
☆関越営業所 ☎027(252)4248
新潟出張所 ☎025(259)8750
☆仙台営業所 ☎022(293)7631
いわき出張所 ☎0246(36)7557
☆盛岡営業所 ☎019(697)7651
☆札幌営業所 ☎011(513)0141

西日本営業部
☆大阪営業所 ☎06(6325)1501
☆名古屋営業所 ☎052(411)5840
静岡出張所 ☎054(286)8945
☆金沢営業所 ☎076(261)6989
☆広島営業所 ☎082(230)4511
☆福岡営業所 ☎092(291)2929

認証工場